

全国手話通訳問題研究会

山口支部だより

March. 2006 / No. 33



E-mail: yamatuuken@yahoo.co.jp

URL: http://homepage3.nifty.com/yamatuukenn/

contents

- ◆ 報告 通研討論集会 P.2
- ◆ 0 から始める P.9
- ◆ 災害対策の取り組み P.10
- ◆ 字幕放送要望活動 P.11
- ◆ 地域の活動 P.12
- ◆ 報告 あり研 P.13
- ◆ みんなで話そうよ P.14
- ◆ 支部運営委員会報告 P.18

大成功だ
 皆様、本当に
 全通研討論集会
 にお疲れ様でした！

大成功に終わったから今は笑って言えますが、最後まで一時も息の抜けない集会だったと思います。「交通が不便な田舎町へ、たくさん来てくれるのだろうか？北国は例年にならない大雪でこの地からの参加者は望まれるだろうか？当日、山口に大雪が降ったらどうしよう。集会当日問題が起こらなければ良いか。」等等、心配をしたのは私だけではなく、実行委員や要員の皆様も同じだったと思います。しかし、心配をよそに930名の参加があり本当にうれしく思いました。駅等の案内の方々は、寒い雨中を朝早くから、いつぱいの笑顔で仲間を迎えてくれました。会場へは、遠くからも集合時間前から集まっていただき意気込みが感じられました。受付準備、会場設営等も手際よく完璧の状態でした。連絡担当の方は、少ない人数で広い会場内を走り回っていました。会場案内の方は参加者が困らない

よう配慮していただいたので安心して討論に集中されました。かわい子子供たちが、受付の前を「お散歩に行つてきます。」と元気良くあいさつして通り過ぎて行きました。いろいろと工夫した保育をありがとうございました。救護の方は二日間気が抜けなかつたと思いますが、リバーテープ1枚程度で済んで本当に良かったですね。速報は最後の11号まで、連絡担当の方との連携プレーで出版していただき素晴らしい情報が皆様にも伝わりました。集会で書籍を求めるのも楽しみの一つです。今回もコーナーは大盛況で担当の皆さん大忙しだったですね。このように皆様の、ときばきとした行動のお陰で、全国の参加者から「山口で討論ができ本当に良かった。」との感想をいただきました。良い思い出を各地に持ち帰っていたのだと確信いたします。最後の片付けも大変でしたが、

弥生の語源
 弥生は、「弥生(いやおい)」が変化したものとされる。弥生の「弥(いや)」は、「いよいよ」「ますます」などを意味する。弥生の「生(おい)」は、「生い茂る」と使われるように、草木が芽吹くことを意味する。草木がだんだん芽吹く月であることから、弥生となった。

会場やロビーそしてトイレまできれいに清掃されました。そして、そのゴミまで自宅へ持って帰っていただいた方もいらつしやいました。頭の下がる思いです。最後に実行委員の皆様、夜遅くまでの会議、関係機関への交渉、資料の準備等そして集会当日の本部の仕事、大変だったと思います。お陰さまで支部会員やろう連会員の要員が一体となって頑張ることができました。これから支部と各団体の絆が一層深まる素晴らしい集会になったと思います。皆様、本当にありがとうございました。
 (支部長 藤村 浩二)